構成する施策

政策3 高齢福祉の充実

- 8 地域に根ざした福祉サービスの展開
- 10 高齢者の自立生活への支援
- 9 要介護高齢者への介護サービスの充実と確保
- 11 高齢者のいきいき生活の支援

目標 NPO・事業者・行政が協働し、互いに補完し合える福祉サービス供給の体制を整え、介護予防を視点とした福祉サービスの充実を図ります。また、高齢者の就労支援、生きがいづくりを進めます。

基本方針 高齢社会において市民が豊かで生きがいのある暮らしができるよう、地域に根ざした福祉サービスの充実と、その推進体制を確立していきます。
 高齢者の自己決定権の尊重と、要介護高齢者と家族が安心して生活を送る権利の尊重を基本に施策の推進を図ります。
 NPOや民間事業者の福祉事業への参入を促進しながら、保健・医療・福祉の連携による総合マネジメントを確立し、より質の高いサービスの展開をめざします。
 市民ニーズの動向に応じ、利用者の適正負担を図りながら、介護保険の対象外となる市独自のサービスの継続や介護予防のための施策の再構築を図るなど、きめ細かな高齢者福祉の充実を図ります。
 各世代の市民とともに、高齢者がいきいきと暮らせる豊かな長寿社会の実現をめざします。

考え方	<p>政策の方向性</p> <p>箕面市市民満足度アンケートにおいては、重要度が極めて高く、満足度がやや低いと、市民ニーズ度は高くなっている。高齢社会が進み、高齢者へのサービスや介護予防の充実が今まで以上に求められてくる中で、高齢者に対する福祉の推進は、本市においても重要な課題となっている。今後は、改正後の介護保険制度の適正な運営をめざして成果を「向上」させることに伴い、介護保険対象者の自然増による経費増加が考えられるが、事業精査と経費削減に努めることとし、資源は「維持抑制」とする。</p>	<p>社会状況の変化</p> <p>高齢社会から超高齢社会へと移行することに伴い、自立高齢者の急速な増加が見込まれている。</p>			
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>成果</p> </div> <div border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <table style="width: 100%; height: 100%;"> <tr> <td style="padding: 5px;">成果</td> <td style="padding: 5px;">向上</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">資源</td> <td style="padding: 5px;">維持抑制</td> </tr> </table> </div> </div>	成果	向上	資源	維持抑制
成果	向上				
資源	維持抑制				
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防施策の充実と地域に根ざした居宅介護サービス基盤の整備が求められている。 ・住民・事業者・行政の協働・連帯による高齢福祉サービスの展開が必要となる。 ・住民参加型の社会資源の創出と地域コミュニティの醸成及びそれらに対する支援策が必要となる。 					

成果指標名		基準値	目標値
指標	「ふれあい・いきいきサロン」の開催回数	520 回	566 回
根拠	福祉サービスの提供と相互扶助体制の確立をめざし、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を営むための支援策の1つである、ふれあい・いきいきサロンの開催回数を指標とする。平成17年度までの過去3年間の平均年間増加数(9.3回)から、566回を目標とする。		
指標	要介護高齢者介護サービス利用割合	78.4 %	82.4 %
根拠	介護サービスの充実、確保という観点から、介護サービスを利用している要介護高齢者の割合を指標とする。利用実績から、各年度1%の増加をめざし、82.4%を目標とする。		
指標	街かどデイハウスの1日当たりの利用者数	44 人	70 人
根拠	高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活を営むための支援策として、街かどデイハウス利用者数を指標とする。平成17年度の利用実績から、1カ所平均10人とし、70人を目標とする。		
指標	習い事や趣味の活動をしている高齢者の割合	54.5 %	58.5 %
根拠	高齢者の社会参画や介護予防・閉じこもり予防という観点から、生きがいや社会参加、趣味などの活動を行っている高齢者の割合を指標とする。平成17年度実績値から各年度1%の増加をめざし、58.5%を目標とする。		